

2016年度第12回 J A北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

| | |
|---------------------|---|
| 開催日時 | 2017年3月9日（木） 18:00 ～ 18:20 |
| 開催場所 | J A北海道厚生連帯広厚生病院 西棟2階 事務会議室2 |
| 出席委員名 | 佐澤 陽「委員長」、高村 圭、秋川 和聖、保前 英希、山内 英智、小森 均、加藤 広美、中島 悠雄、北村 延夫、岡崎 まゆみ |
| 委員数 | 出席委員数：10名／全委員数：11名 |
| 審議課題：審議結果を含む主な議論の概要 | |
| 研究課題番号 | 2016-078 |
| 審議案件名 | 日本人非弁膜症性心房細動患者におけるワルファリンからアピキサバンへの切替時の患者満足度を検討する観察研究（AGAIN試験）の重篤な有害事象報告及び終了報告 |
| 実施責任者 | 循環器内科 主任部長 高橋 亨 |
| 審議内容 | 【迅速審査】平成28年2月12日付けで審議を行い既に承認済の案件について、重篤な有害事象報告及び終了報告がなされた。資料に沿って委員長より説明され、報告事項の妥当性について迅速審査を行い平成29年3月2日付けで承認とした。 |
| 審議結果 | 承認 |
| 研究課題番号 | 2016-079 |
| 審議案件名 | 心房細動合併症急性冠症候群患者における抗血栓治療後の出血と血栓リスクに関する前向き観察研究（多施設共同研究） |
| 実施責任者 | 循環器内科 主任部長 高橋 亨 |
| 審議内容 | 新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査における対応について説明された。実施責任者に当該研究における質問や意見に対する回答を確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。 |
| 審議結果 | 承認 |
| 研究課題番号 | 2016-080 |
| 審議案件名 | 抗癌剤治療前後の尿路上皮癌における腫瘍血管内皮のP-glycoprotein発現変化に関する研究 |
| 実施責任者 | 泌尿器科 医長 池城 卓 |
| 審議内容 | 新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査における対応について説明された。実施責任者に当該研究における質問や意見に対する回答を確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。 |
| 審議結果 | 承認 |

| | |
|--------|--|
| 研究課題番号 | 2016-081 |
| 審議案件名 | 処方日数が調整されやすい医薬品に関する基礎的検討 |
| 実施責任者 | 薬剤部 副薬局長 佐藤 弘康 |
| 審議内容 | 新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査における対応について説明された。実施責任者に当該研究における質問や意見に対する回答を確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。 |
| 審議結果 | 承認 |
| 研究課題番号 | 2016-082 |
| 審議案件名 | 標準用法規格のオーダリングシステムへの実装に関する研究～頓服薬および外用薬の用法・コメントに関する多施設実態調査 |
| 実施責任者 | 薬剤部 副薬局長 佐藤 弘康 |
| 審議内容 | 新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査における対応について説明された。実施責任者に当該研究における質問や意見に対する回答を確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。 |
| 審議結果 | 承認 |